



医療法人社団倫生会みどり病院

3階病棟

部署の風景



3階病棟スタッフの特色や業務内容

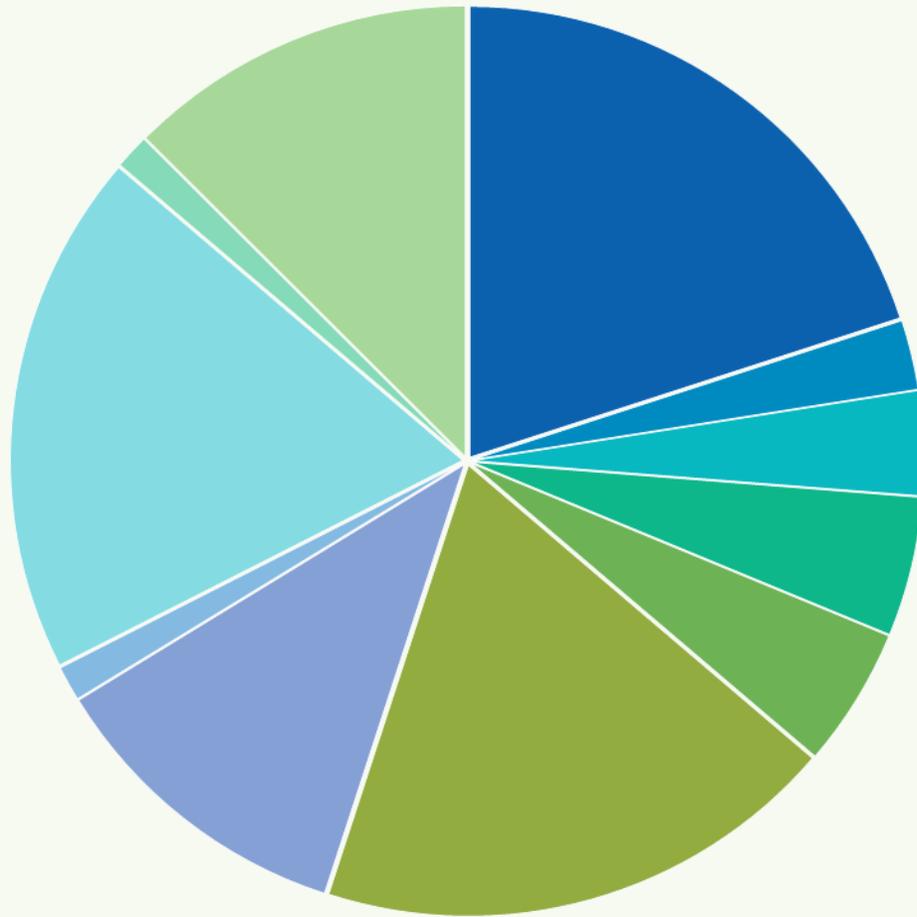
- 看護師25名、看護助手9名、病棟クレーク1名で成り立っており、20歳代～60歳代の幅広い年齢層のスタッフで構成されています。子育て世代のスタッフも多く、急な勤務変更に対しても柔軟に対応しています。
- 看護業務としては、消化器・整形外科手術後の管理やイレウスチューブ、胆管・胆嚢ドレナージチューブの管理、消化器癌の疼痛管理や化学療法の管理も行っています。

3階病棟の患者さんの特色、主な手術・検査

- 病床数54床、その内28床は地域包括病床
- 消化器内科・外科、整形外科が専門で、その他内科、膠原病疾患の混合病棟です。
- 大腸切除術、人工肛門造設術、胃切除術
- 腸閉塞によるイレウスチューブ挿入
- 内視鏡的粘膜剥離術、内視鏡的乳頭切開術、内視鏡的胆管ステント留置術、胆嚢・胆管ドレナージ術
- 大腿骨頸部骨折の骨接合術・人工骨頭置換術
- 人工膝関節・股関節置換術



主な手術・件数(2019年度)



- 腹腔鏡下胆嚢摘出術 (16件)
- 胆嚢摘出術(開腹下) (2)
- 胃切・胃全摘・胃空腸吻合術 (3)
- 小腸・結腸・直腸切除術(腹腔鏡下含) (4)
- 人工肛門造設 (4)
- 肝部分切除・乳房切除・虫垂切除術 (15)
- 鼠径・臍ヘルニア (9)
- 人工骨頭置換術 (1)
- 大腿骨頸部骨折(ガンマネイル・ハンソンピン等) (15)
- TKA・UKA (1)
- 上肢・下肢切断術(断端形成) (10)

チーム医療、委員会活動



- チームカンファレンス(タイムアウト)

11時と15時に病棟スタッフ、コメディカルスタッフで情報共有(業務の進捗状況、患者に関すること、新規入院患者についてなど)を行い、スタッフ全員が患者さんの事を把握するように努めています。

- 毎週木曜日13時30分～消化器カンファレンス

- 毎週金曜日13時30分～リハビリカンファレンス

- 委員会活動もそれぞれのスタッフに担当があり、活発に活動を行っています。

3階病棟、仕事の流儀～笑顔の輪を広げる看護～

- 患者さんの高齢化が進み、消化器内科・外科の手術をされる患者さんも高齢化しています。患者さんや家族さんの意志を尊重し、これまでのADLをできる限り低下させないよう、入院時から退院のことを見据えて介入するようにしています。
- 手術後は、術後せん妄のリスクが高く、術前後の細やかな看護介入ができる様に努めています。
- 消化器癌の患者さんも多く入院され、化学療法や麻薬による疼痛コントロールも行っており、患者さんや家族さんの意志決定に寄り添うように心がけています。
- これからも、新しい知識や技術を取り入れ、患者さんの意志に寄り添った看護をして行きたいと考えています。



人材育成

パートナーシップ・ナーシング・システム (PNS)

- 看護師2人、助手1人がチームとなって、患者さんを受け持ち、業務を補完し合うようにし、新人看護師の教育指導も行き届くようにしています。
- プリセプターシップで新人看護師の育成を行っています。
- ラダーに応じた年間教育プログラムがあり、院内の勉強会の参加も積極的に行っています。

ワークライフバランス

パート勤務での時短業務が可能



- 3階病棟は子育て中で、パート勤務のナースが多く、時短勤務を積極的に取り入れています。
- 仕事以外での子育てに関することなど情報交換もでき、互いにコミュニケーションを取り合っています。
- 部署内、他部署ともカンファレンス時や、日々の業務の中で取るように心がけています。

メッセージ



看護助手での入職希望の方へ

・経験のない方でも半年もすれば仕事の流れを掴み、患者さんに「ありがとう」と言葉を掛けてもらえるやりがいのある仕事です。是非、わたしたちと一緒に働きませんか？

看護師での入職希望の方へ

・新卒看護師の方・ブランクのある方、子育て中の方も安心して働くことができるよう全スタッフ一丸となってサポート致します。